

市販直後調査

2021年12月～2022年6月

注意-特例承認医薬品

抗ウイルス化学療法剤

ラゲブリオ®カプセル 200mg

(モルヌピラビルカプセル)

処方箋医薬品：注意－医師等の処方箋により使用すること

市販直後調査における副作用収集状況のご報告

(2021年12月24日～2022年2月18日)

謹啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は弊社製品に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、ラゲブリオ®カプセル 200mg につきまして、2021年12月24日の供給開始以降、2022年2月18日までに収集された副作用の一覧表を作成いたしましたので、ご報告申し上げます。今後のご診療の一助としていただければ幸甚に存じます。

ラゲブリオ®カプセル 200mg の市販直後調査は、2022年6月23日まで実施いたします。先生におかれましては、日常のご診療やご研究等でお忙しいこととは存じますが、引き続き市販直後調査にご協力を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

謹白

2022年3月吉日
MSD 株式会社
杏林製薬株式会社

〔お問合わせ先〕

医薬情報担当者

MSD 株式会社 カスタマーサポートセンター(0120-024-961)

受付時間： 9：00～17：30（土日祝日・弊社休日を除く）

（時間外及び土日祝・当社休日は留守番電話にて対応致します）

【市販直後調査の概要】

1. 製品名：ラゲブリオ®カプセル 200mg [モルヌピラビルカプセル]
2. 効能又は効果：SARS-CoV-2 による感染症
3. 調査期間：2021年12月24日～2022年6月23日
(本報告書の集計対象期間：2021年12月24日～2022年2月18日)

【推定患者数】

本報告書の集計対象期間である2021年12月24日～2022年2月18日までの間にラゲブリオ®カプセル 200mg を投与された患者は、約 62,660 人であった。

【収集された副作用】

表 1：副作用集計表（集計対象期間：2021年12月24日～2022年2月18日）

器官別大分類		副作用名	重篤度		総計
			重篤	非重篤	
感染症および寄生虫症	*	COVID-19	16	14	30
	*	COVID-19肺炎	2	0	2
	*	誤嚥性肺炎	3	0	3
	*	細菌性肺炎	1	0	1
	*	髄膜炎	1	0	1
	*	肺炎	3	0	3
血液およびリンパ系障害	*	リンパ節痛	0	1	1
	*	凝固亢進	0	1	1
	*	貧血	1	0	1
免疫系障害	*	アナフィラキシー反応	1	0	1
	*	過敏症	0	1	1
代謝および栄養障害	*	栄養補給障害	0	1	1
	*	高カリウム血症	1	0	1
	*	食欲減退	4	21	25
	*	脱水	2	2	4
精神障害	*	悪夢	0	1	1
	*	不快気分	0	1	1
	*	不眠症	0	4	4
	*	徘徊癖	1	0	1
	*	譫妄	1	0	1
神経系障害	*	ジスキネジア	1	0	1
	*	意識レベルの低下	2	0	2
	*	意識消失	2	0	2
	*	感覚鈍麻	0	3	3
	*	顔面麻痺	1	0	1
	*	傾眠	0	4	4
	*	坐骨神経痛	0	1	1
	*	錯感覚	0	1	1
	*	振戦	0	1	1
		頭痛	0	35	35
		頭部不快感	0	3	3
	*	認知障害	0	1	1

器官別大分類		副作用名	重篤度		総計
			重篤	非重篤	
神経系障害（続き）	*	脳梗塞	1	0	1
	*	脳出血	2	0	2
		浮動性めまい	2	51	53
	*	末梢性ニューロパチー	1	0	1
	*	味覚減退	0	1	1
	*	味覚消失	0	1	1
	*	味覚障害	0	3	3
	*	味覚不全	0	2	2
眼障害	*	眼そう痒症	0	1	1
	*	眼の異物感	0	1	1
	*	眼充血	0	1	1
	*	眼瞼浮腫	0	1	1
耳および迷路障害	*	回転性めまい	0	4	4
	*	耳痛	0	1	1
	*	耳鳴	0	1	1
	*	聴力低下	0	1	1
心臓障害	*	急性心筋梗塞	1	0	1
	*	徐脈	1	0	1
	*	心室性期外収縮	0	1	1
	*	動悸	0	4	4
	*	不整脈	3	0	3
血管障害	*	チアノーゼ	1	0	1
	*	ほてり	0	1	1
	*	高血圧	0	2	2
呼吸器、胸郭および縦隔障害	*	しゃっくり	0	1	1
	*	咳嗽	2	1	3
	*	呼吸困難	2	2	4
	*	呼吸障害	1	2	3
	*	誤嚥	1	0	1
	*	口腔咽頭痛	0	2	2
	*	喉頭不快感	0	1	1
	*	湿性咳嗽	0	1	1
	*	息詰まり感	1	1	2
	*	肺陰影	0	1	1
	*	肺障害	1	0	1
	*	鼻出血	0	1	1
	*	喀血	0	1	1
	*	喀痰増加	0	2	2
	*	喘鳴	1	0	1
	*	扁桃肥大	0	1	1
	*	痰貯留	0	1	1
胃腸障害	*	アフタ性潰瘍	0	1	1
	*	メレナ	2	0	2
		悪心	6	92	98
	*	胃障害	0	1	1
	*	胃食道逆流性疾患	0	1	1
	*	胃腸障害	0	2	2
		下痢	7	195	202
	*	虚血性大腸炎	1	0	1
	血便排泄	5	0	5	

器官別大分類		副作用名	重篤度		総計
			重篤	非重篤	
胃腸障害（続き）	*	呼気臭	0	1	1
	*	鼓腸	0	1	1
	*	口の感覚鈍麻	0	1	1
	*	口腔そう痒症	0	1	1
	*	口唇乾燥	0	1	1
	*	口唇腫脹	0	4	4
	*	口唇上皮剥脱	0	1	1
	*	口内炎	0	1	1
	*	消化不良	0	3	3
	*	上腹部痛	1	9	10
		軟便	0	14	14
	*	粘液便	0	1	1
	*	腹痛	0	20	20
	*	腹部不快感	0	13	13
	*	腹部膨満	0	3	3
	*	変色便	0	5	5
	*	便意切迫	0	1	1
	*	便秘	0	3	3
		嘔吐	3	38	41
	*	嚥下障害	0	5	5
肝胆道系障害	*	肝機能異常	0	4	4
	*	肝障害	0	2	2
	*	薬物性肝障害	1	0	1
皮膚および皮下組織障害	*	ざ瘡	0	1	1
	*	そう痒症	1	28	29
		そう痒性皮疹	0	10	10
		丘疹	0	1	1
		紅斑	1	22	23
		紅斑性皮疹	0	2	2
	*	湿疹	0	28	28
	*	手皮膚炎	0	1	1
	*	水疱	0	1	1
	*	多汗症	0	1	1
	*	多形紅斑	0	1	1
		中毒性皮疹	2	0	2
		発疹	1	95	96
		斑状皮疹	0	2	2
	*	皮下出血	1	0	1
	*	皮膚乾燥	0	1	1
	*	皮膚障害	0	1	1
	*	皮膚剥脱	0	3	3
	*	皮膚疼痛	0	1	1
	*	表皮下出血	0	1	1
		薬疹	3	30	33
	*	冷汗	0	1	1
		蕁麻疹	3	69	72
筋骨格系および結合組織障害	*	開口障害	0	1	1
	*	顎関節症候群	0	1	1
	*	関節可動域低下	0	1	1
	*	関節痛	0	2	2

器官別大分類		副作用名	重篤度		総計
			重篤	非重篤	
筋骨格系および結合組織障害（続き）	*	筋肉痛	0	1	1
	*	筋力低下	0	1	1
	*	筋痙縮	0	2	2
	*	四肢痛	0	5	5
	*	腱鞘炎	0	1	1
腎および尿路障害	*	急性腎障害	1	0	1
	*	血尿	0	4	4
	*	失禁	0	1	1
	*	腎機能障害	1	0	1
	*	切迫性尿失禁	0	1	1
	*	着色尿	0	2	2
	*	尿失禁	0	1	1
	*	排尿困難	0	2	2
	*	頻尿	0	3	3
	*	夜間頻尿	0	1	1
一般・全身障害および投与部位の状態	*	びくびく感	0	1	1
	*	悪寒	0	1	1
	*	異常感	1	11	12
	*	異物感	0	2	2
	*	顔面腫脹	0	1	1
	*	顔面痛	0	1	1
	*	胸痛	0	2	2
	*	胸部不快感	0	2	2
	*	倦怠感	0	10	10
	*	口渇	0	3	3
	*	死亡	8	0	8
	*	腫脹	0	1	1
	*	状態悪化	6	7	13
	*	体調不良	0	3	3
	*	低体温	1	0	1
	*	熱感	0	2	2
	*	発熱	0	9	9
	*	歩行障害	0	1	1
	*	末梢腫脹	0	1	1
	*	末梢性浮腫	0	1	1
	*	無力症	0	2	2
	*	有害事象	13	8	21
	*	冷感	0	2	2
	*	疼痛	0	1	1
	臨床検査	*	γ-グルタミルトランスフェラーゼ増加	0	2
*		アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加	0	2	2
*		アラニンアミノトランスフェラーゼ増加	0	2	2
*		肝機能検査値上昇	0	1	1
*		血圧上昇	0	4	4
*		血圧低下	0	1	1
*		血小板数減少	0	3	3
*		血中カリウム増加	0	1	1
*	血中クレアチンホスホキナーゼ増加	1	1	2	

器官別大分類		副作用名	重篤度		総計
			重篤	非重篤	
臨床検査（続き）	*	血中尿素増加	0	1	1
	*	好中球数減少	0	2	2
	*	酸素飽和度異常	1	0	1
	*	酸素飽和度低下	2	3	5
	*	収縮期血圧低下	0	1	1
	*	体温変動	0	1	1
	*	尿量減少	0	1	1
	*	白血球数減少	0	4	4
	*	便潜血陽性	0	1	1
合計			137	1,048	1,185

*使用上の注意から予測できない副作用

(834例 1,185件)

【集計表をご参照いただく際の注意事項】

- 本集計後に追加情報があった場合、重篤性、副作用名、件数などが変更される場合があります。
- 表中の副作用は、報告いただいた副作用名を ICH 国際医薬用語集日本語版（MedDRA/J Version 24.1）の基本語（PT: Preferred Terms）に読み替えて記載しております。
- 自発報告としてお知らせいただいた副作用発現症例を基に副作用件数を集計しておりますので、臨床試験等と異なり総症例数は明らかではないことから、厳密な発現割合は算出できません。
- 報告された副作用が、MedDRA/J で同一の PT に集約される場合は同一の副作用とし、同一症例に同一副作用（PT）が複数回発現した場合、これらを 1 例 1 件として集計しました。

